

## 令和2年度補正予算の概要及び令和3年度当初予算の概要

### 水道事業会計

#### 1 業務量

		㉑ 令和3年度	令和2年度		増 減	
			㉒ 2月補正後	㉓ 当 初	㉔(㉒-㉓) 2月補正後比	㉕(㉑-㉓) 当初比
給水戸数 (千戸)		428	425	425	0	3
給水人口 (千人)		942	949	949	0	△ 7
給 水 量	年間 (千m <sup>3</sup> )	124,457	124,752	124,485	267	△ 28
	一日平均 (千m <sup>3</sup> )	340.98	341.79	341.05	0.74	△ 0.07
※ 有収水量	年間 (千m <sup>3</sup> )	111,293	111,858	112,216	△ 358	△ 923
	一日平均 (千m <sup>3</sup> )	304.91	306.46	307.44	△ 0.98	△ 2.53
有収率 (%)		89.4	89.7	90.1	△ 0.4Pt	△ 0.7Pt

※ 令和2年度当初の有収水量は、検針サイクル統一の影響による減分 871千m<sup>3</sup>を加算している。

※ 令和2年度2月補正後の有収水量は、検針サイクル統一の影響による減分 1,116千m<sup>3</sup>を加算している。

2 予算見積  
 (1) 概況

(単位：百万円)

		収 入					支 出					
事 項	㉑ 令和3年度	令和2年度		増 減		事 項	㉒ 令和3年度	令和2年度		増 減		
		㉓ 2月補正後	㉔ 当 初	㉕(㉓-㉔) 2月補正後比	㉖(㉑-㉔) 当初比			㉗ 2月補正後	㉘ 当 初	㉙(㉗-㉘) 2月補正後比	㉚(㉒-㉘) 当初比	
収益的 収支	営業収益	21,950	21,863	21,895	△ 32	55	営業費用	21,505	21,325	21,371	△ 46	134
	(うち給水収益)	(21,843)	(21,748)	(21,792)	(△ 44)	(51)	(うち減価償却費)	(8,846)	(8,938)	(8,635)	(303)	(211)
	営業外収益	2,227	2,263	2,231	32	△ 4	営業外費用	1,165	1,390	1,430	△ 40	△ 265
	(うち長期前受金戻入)	(1,605)	(1,615)	(1,536)	(79)	(69)	(うち企業債利息)	(809)	(865)	(905)	(△ 40)	(△ 96)
	特別利益	1	406	1	405	0	特別損失等	63	188	69	119	△ 6
	計	24,178	24,532	24,127	405	51	計	22,733	22,903	22,870	33	△ 137
	収支差引	1,445	1,629	1,257	372	188						
資本的 収支	企業債	3,324	3,242	3,904	△ 662	△ 580	建設改良費	15,653	15,634	16,350	△ 716	△ 697
	国庫補助金	1,388	1,340	1,348	△ 8	40	企業債償還金	3,586	3,567	3,569	△ 2	17
	他団体補助・出資金	780	599	569	30	211	その他	263	45	320	△ 275	△ 57
	その他	443	509	540	△ 31	△ 97						
	計	5,935	5,690	6,361	△ 671	△ 426	計	19,502	19,246	20,239	△ 993	△ 737
	収支差引※	△ 13,567	△ 13,556	△ 13,878	322	311						

(注) 「収支差引※」は、損益勘定留保資金等で補てん

【主な増減理由】

●令和3年度当初予算（令和2年度当初予算比）

＜収益的収支＞

○収入（⑥）

- ・ 給水収益51百万円の増加は、検針サイクルの統一に伴い令和2年度に減額調整をしていたことにより192百万円増加、人口減少等による水需要の減少により141百万円減少することによる。
- ・ 長期前受金戻入69百万円の増加は、補助対象資産の完成に伴う戻入開始による。

○支出（⑦）

- ・ 営業費用134百万円の増加は、資産の償却開始に伴う減価償却費が211百万円増加、固定資産除却費が51百万円増加、職員数の減等に伴い人件費が173百万円減少することによる。
- ・ 営業外費用265百万円の減少は、納税消費税が169百万円減少、企業債利息が96百万円減少することによる。

＜資本的収支＞

○収入（⑧）

- ・ 426百万円の減少は、事業費の減少に伴い企業債が580百万円減少、他団体出資金が124百万円増加（東かがわ市（一般会計出資金）+177百万、高松市（栂川ダム建設事業費）△36百万）することによる。

○支出（⑨）

- ・ 737百万円の減少は、建設改良費が697百万円減少することによる。その内訳としては、工事請負費が725百万円減少、委託料が209百万円減少、負担金補助及び交付金が333百万円増加（香川用水緊急対策事業費負担金+364百万円）することによる。

●令和2年度2月補正後予算（令和2年度当初予算比）

＜収益的収支＞

○収入（⑩）

- ・ 給水収益44百万円の減少は、当初見込みを上回る水需要の減少による。
- ・ 特別利益405百万円の増加は、修繕引当金406百万円を戻し入れすることによる。

○支出（⑪）

- ・ 営業費用46百万円の減少は、減価償却費が303百万円増加、職員数の減等に伴い人件費が159百万円減少、修繕費が139百万円減少、負担金補助及び交付金が70百万円減少することによる。
- ・ 特別損失等119百万円の増加は、その他特別損失が120百万円（中讃ブロック統括センター旧建設予定地における建設工事費等に係る除却処分）増加することによる。

＜資本的収支＞

○収入（⑫）

- ・ 671百万円の減少は、事業費の減少に伴い企業債が662百万円減少、負担金が67百万円減少、固定資産売却代金（中讃ブロック統括センター旧建設予定地）が38百万円増加、他団体補助金・出資金が30百万円増加することによる。

○支出（⑬）

- ・ 建設改良費716百万円の減少は、工事請負費が625百万円減少、委託料が82百万円減少することによる。
- ・ その他275百万円の減少は、消費税相当額の補助金返還金が277百万円減少することによる。

(2) 財務

項 目	年度末残高見込み (百万円)		給水収益比	
	令和3年度	令和2年度 (2月補正後)	令和3年度	令和2年度 (2月補正後)
企業債残高	54,614	54,876	2.75	2.78
内部留保資金	17,912	22,295	0.90	1.13

(注) 区分経理満了時に遵守すべき財政収支の目標値

企業債残高／<sup>※</sup>給水収益 3.5倍以内

内部留保資金／<sup>※</sup>給水収益 0.5程度

<sup>※</sup>は、広域送水管理センター（旧県営水道）の給水収益（他の事務所の受水費相当）を除く。

### 3 主要施設整備事業

#### (1) 概況

(単位：百万円)

		① 令和3年度	令和2年度		増減(3年度-2年度)	
			② 2月補正後	③ 当初	④(②-③) 2月補正後比	⑤(①-③) 当初比
事業費※	広域水道施設整備事業	1,640	1,500	1,585	△ 85	55
	経年施設更新整備事業	9,294	9,604	9,552	52	△ 258
	水道水源開発施設整備事業	446	525	525	0	△ 79
	その他建設改良事業	3,073	3,320	3,120	200	△ 47
計		14,453	14,949	14,782	167	△ 329
財源	国庫補助金	1,342	1,358	1,348	10	△ 6
	(うち生活基盤施設耐震化等交付金)	(1,205)	(1,175)	(1,166)	(9)	(39)
	企業債	3,904	3,156	3,904	△ 748	0
	他団体出資金	440	637	440	197	0
	他団体補助金	129	272	129	143	0
	その他	540	781	540	241	0
	自己財源	8,098	8,745	8,421	324	△ 323

- (注) ・「事業費※」の対象は、委託料、工事請負費、賃借料、路面復旧費、材料費、用地費及び補償金、負担金補助及び交付金とする。  
 ・「その他建設改良事業」には、システム関連費用を含まない。  
 ・事業費のうち「その他建設改良事業」には、香川用水緊急対策事業費負担金を含む。

令和3年度(主なもの)

ブロック名等	事業内容
東 讃	管路の更新、浄水施設の更新
小 豆	管路の更新、浄水施設の更新
高 松	管路の更新、浄水施設の更新・耐震化、送水施設の更新・耐震化
中 讃	管路の更新、浄水施設の更新・耐震化
西 讃	管路の更新、送水施設の更新
広域送水管理センター	管路の更新、浄水施設の更新、送水施設の更新

(2) 施行計画 (令和3年度 主なもの)

① 広域水道施設整備事業

(単位：百万円)

ブロック名等	施行計画等	事業費
東讃	前山門入線導水管新設工事 ダクタイル鋳鉄管 φ300mm L=740m	108
	門入浄水場ろ過池設備整備工事 1式	100
	東讃地区広域監視システム整備工事 1式 (工期：令和3年度～令和5年度、全体事業費 1,200百万円)	50
	新志度本線送水管新設工事詳細設計業務委託 1式	28
	前山ダム分水井更新工事詳細設計業務委託 1式	15
	六番配水池増築工事基本設計業務委託 1式	8
	国安配水池線送水管新設工事基本設計業務委託 1式	5
小豆	肥土山浄水場更新工事 1式 (工期：令和3年度～令和8年度、全体事業費 3,205百万円)	36
	小豆島町中山地区送水施設整備工事 アラミド外装ポリエチレン管 φ75mm L=210m	(注1) 18
高松	東部浅野線導水管新設工事 ダクタイル鋳鉄管 φ500mm L=870m	476
	新岡本線送水管新設工事 ダクタイル鋳鉄管 φ800mm L=1,100m	369

ブロック名等	施 行 計 画 等	事 業 費
高松	御殿配水池築造工事 (工期：令和3年度～令和5年度、全体事業費 951百万円)	31
中讃	羽間配水池線送水管新設工事 ダクタイル鋳鉄管 φ200mm L=1,400m	112
	綾歌支線送水管新設工事 ダクタイル鋳鉄管 φ300mm L=520m	(注2) 62
	羽間配水池流量設備整備工事 1式	10
	迹田配水池線送水管新設工事詳細設計業務委託 1式	9
西讃	山本財田線送水管新設工事 ダクタイル鋳鉄管 φ400mm L=900m	184
	西讃地区広域監視システム基本設計業務委託 1式	20

(注1) 小豆ブロック統括センター（小豆島）の施工

(注2) 本部工務課と中讃ブロック統括センター（丸亀）の共同施工（うち丸亀分 26百万円）

② 経年施設更新整備事業 (50百万円以上 ○は耐震化関係)

(単位：百万円)

ブロック名等		施行計画等	事業費
東讃	さぬき	○長尾東地区配水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ150～200mm L=750m	78
		○志度横井地区配水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ200mm L=500m	57
	東かがわ	○市道中筋線水主配水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ75～300mm L=777m	200
		○国道318号外配水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ250mm L=1,135m	170
		○国道377号外配水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ250mm L=1,060m	170
		入野山浄水場高速凝集沈殿池更新工事 1式	150
小豆	土庄	○オリーブ大橋水管橋更新工事 ダクタイル鋳鉄管外 φ300mm L=165m	80
		○県道土庄福田線配水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管外 φ50～300mm L=1,095m	79
	小豆島	○福田地区配水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管外 φ50～150mm L=1,260m	91
		福田浄水場電気設備更新工事 電気計装設備 1式	55
		○県道寒霞溪公園線配水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ250mm L=530m	53



ブロック名等		施行計画等	事業費
高松	高松	○浅野浄水場普通沈澱池築造外工事 1式 (工期：令和3年度～令和4年度、全体事業費 1,964百万円)	(注1) 390
		○伏石町配水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ600mm L=590m	241
		○神在川窪町配水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管外 φ50～150mm L=990m	95
		○出作町外配水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ100mm L=700m	80
		○松島町二丁目外配水管更新工事 配水用ポリエチレン管 φ75～100mm L=840m	67
		後川浄水場自家用発電機外更新工事 1式	65
		○香川町川東上配水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ150～200mm L=570m	58
		○十川東町配水管更新工事 配水用ポリエチレン管 φ100mm L=720m	57
		○上林町配水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ300mm L=350m	56
		○川部町配水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ75～100mm L=530m	55
		○多肥上町外配水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ75～100mm L=610m	54
		○浅野団地ポンプ所更新工事 1式	53

ブロック名等		施 行 計 画 等	事 業 費
高松	高松	○元山町外配水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ100mm L=620m	53
		○庵治町配水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ150mm L=460m	51
	三木	○氷上地区配水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ150mm L=660m	60
	綾川	綾南浄水場外ポンプ更新工事 1式	50
中讃	丸亀	○市道宮ノ前三条線配水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ800mm L=430m	187
	坂出	○川津町折居配水管更新工事 配水用ポリエチレン管 φ100mm L=650m	50
	善通寺	○善通寺浄水場急速ろ過池耐震補強工事 1式	68
		善通寺浄水場管理棟更新工事実施設計業務委託 1式	51
多度津	○県道多度津善通寺線配水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ200mm L=550m	58	
西讃	観音寺	○高屋町導送配水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ200～400mm L=340m	118
		○茂木町導送配水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ150～400mm L=290m	101
		茂木浄水場送水ポンプ設備更新工事 1式	88

ブロック名等	施 行 計 画 等	事 業 費
広域送水管理センター	○綾川浄水系綾川導水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ900mm L=700m	377
	大野原ポンプ場送水ポンプ施設更新工事 電気設備、機械設備 1式	300
	○西部浄水系観音寺本線送水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ600mm L=550m	243
	○西部浄水系三野本線更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ450mm L=376m	237
	中部浄水場1系1号沈殿池機械設備更新工事 1式	200
	○中部浄水系丸亀本線送水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ450mm L=400m	200
	○五色台配水管（山の家線）更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ100mm L=1,000m	87

(注1) 機械設備工事1式、電気設備工事1式を含む。

#### 4 危機管理対策

<危機管理対策事業> (令和3年度 主なもの)

(単位：百万円)

区分	項目	事業費	内容	
共通	ハード	緊急導水管路の整備（再掲）	476	○ 東部浄水場<広域>と浅野浄水場<高松>を結ぶ緊急導水連絡管の整備を進める。
	ソフト	水質検査体制の検討	3	○ 県内東西2地区で検討している水質検査室の統廃合について、西地区の立地場所及び施設整備規模等について検討を進める。
		危機管理体制の整備・拡充	5	○ 中讃ブロック統括センター（飯山）の整備に伴い、緊急通信設備（MCA無線）を再構築する。 ○ 応急給水体制の整備・拡充を図る。 ・ 応急給水用資材（給水所で使用する給水タンク・給水袋）の整備 ・ 市町と連携して大規模災害時の応急給水箇所の選定、住民周知を進める。 ○ 大規模災害を想定し、他事業者からの応援受け入れ体制を整備する。（継続） ○ 災害時等の緊急時における対応訓練を実施する。
渇水	ソフト	大規模渇水時の対策検討	7	○ ブロック統括センター化を踏まえ、大規模渇水時における水源確保、応急給水体制・給水活動、水融通対策等について検討を行う。
地震	ハード	管路、施設の耐震化	6,404	○ 老朽化した基幹管路や浄水場施設等の耐震化を計画的に進める。
風水害	ハード	風水害対策施設整備	79	○ 浄水場等における停電対策として非常用発電機の更新整備を進める。 西部浄水場・東部浄水場<広域>、後川浄水場・一ツ内浄水場<高松>
	ソフト	水道施設の浸水対策検討	10	○ 浸水想定区域内に立地する水道施設について、浸水対策の検討を進める。
合計			6,984	

5 その他

(1) 業務委託（主なもの）

① 料金関係

(単位：百万円)

事 項	内 容	期 間	契約額	年度別契約額		
				2年度	3年度	4年度
検針・滞納整理等業務	・ ブロック統括センター開設に合わせて集約した窓口業務のうち、検針・滞納整理等の業務委託を行う。	令和2 ～ 4年度	2,217	739	739	739

② 運転管理関係

(単位：百万円)

事 項	内 容	期 間	契約額	年度別契約額		
				2年度	3年度	4年度
浄水施設等運転管理・維持管理業務	・ 機動的に動ける柔軟な組織体制を構築して、施設の効率的な管理やサービスの質の向上、危機管理体制や事業の持続性の確保を図るため、浄水場の運転管理業務について、ブロック統括センター及び広域送水管理センターの20施設（令和3年度から）を対象とした一括契約による委託を行う。	令和2 ～ 4年度	2,219 (2,252)	683	768	768

(注) ( ) は、工業用水道事業会計を含めた全体の契約額

(2) 香川用水関係

(単位：百万円)

事 項	全体事業費 (令和2～6年度)		令和3年度事業費		内 容
		うち 水道負担金		うち 水道負担金	
香川用水施設緊急対策事業	3,800	921	1,800	436	・ 水資源機構が行う香川用水高瀬支線水路等の老朽化・耐震化対策事業について費用負担を行う。  【企業団の水道負担分24.24%（広域送水管理センターが全額負担）】

(3) 基本計画推進調査

(単位：百万円)

事 項	事業費 (令和3年度)	内 容
基本計画 推進調査	13	<ul style="list-style-type: none"><li>・基本計画（施設整備計画及び財政収支見通し）について、毎年度の状況変化や課題を踏まえローリング作業を行う。</li><li>・東かがわ、土庄事業体の料金改定に向けた調査検討を進める。</li></ul>

(4) 経営懇談会及び地区別意見交換会

(単位：百万円)

事 項	事業費 (令和3年度)	内 容
経営懇談会 及び地区別 意見交換会 開催事業	2	<ul style="list-style-type: none"><li>【経営懇談会】（本部）<ul style="list-style-type: none"><li>・企業団の経営状況や取組等について、有識者等の意見を聴き、事業運営に反映させる。</li></ul></li><li>【地区別意見交換会】（ブロック統括センター）<ul style="list-style-type: none"><li>・水道事業全般について、地域住民から広く意見を聴き、事業運営に反映させる。</li></ul></li></ul>

工業用水道事業会計

1 業務量

		㊤ 令和3年度	令和2年度		増 減	
			㊢ 2月補正後	㊣ 当 初	㊤(㊢-㊣) 2月補正後比	㊥(㊤-㊣) 当初比
給水事業所数 (事業所)		40	39	38	1	2
給水量	年間 (千m <sup>3</sup> )	20,679	21,243	21,318	△ 75	△ 639
	一日平均 (千m <sup>3</sup> )	56.66	58.20	58.41	△ 0.21	△ 1.75

2 予算見積  
 (1) 概況

(単位：百万円)

		収 入					支 出					
事 項	㉑ 令和3年度	令和2年度		増 減		事 項	㉒ 令和3年度	令和2年度		増 減		
		㉓ 2月補正後	㉔ 当 初	㉕(㉓-㉔) 2月補正後比	㉖(㉑-㉔) 当初比			㉗ 2月補正後	㉘ 当 初	㉙(㉗-㉘) 2月補正後比	㉚(㉒-㉘) 当初比	
収益的 収支	営業収益	773	796	797	△ 1	△ 24	営業費用	725	764	739	25	△ 14
	(うち給水収益)	(773)	(796)	(797)	(△ 1)	(△ 24)	(うち減価償却費)	(353)	(353)	(323)	(30)	(30)
	営業外収益	34	36	35	1	△ 1	営業外費用	37	36	38	△ 2	△ 1
	(うち長期前受金戻入)	(33)	(34)	(33)	(1)	(0)	(うち企業債利息)	(12)	(11)	(13)	(△ 2)	(△ 1)
							予備費	5	5	5	0	0
	計	807	832	832	0	△ 25	計	767	805	782	23	△ 15
	収支差引	40	27	50	△ 23	△ 10						
資本的 収支	企業債	300	85	370	△ 285	△ 70	建設改良費	545	747	731	16	△ 186
	国庫補助金	0	22	0	22	0	企業債償還金	45	54	54	0	△ 9
							他団体借入金償還金	87	161	161	0	△ 74
							予備費	1	1	1	0	0
		計	300	107	370	△ 263	△ 70	計	678	963	947	16
	収支差引※	△ 378	△ 856	△ 577	△ 279	199						

(注) 「収支差引※」は、損益勘定留保資金等で補てん



【主な増減理由】

●令和3年度当初予算（令和2年度当初予算比）

<収益的収支>

○収入（⑥）

- ・ 25百万円の減少は、給水収益が24百万円減少することによる。

○支出（⑦）

- ・ 15百万円の減少は、修繕費が62百万円減少、減価償却費が30百万円増加、委託料が12百万円増加することによる。

<資本的収支>

○収入（⑧）

- ・ 70百万円の減少は、事業費の減少に伴い企業債が70百万円減少することによる。

○支出（⑨）

- ・ 269百万円の減少は、建設改良費が186百万円減少、他団体借入金償還金が74百万円減少、企業債償還金が9百万円減少することによる。建設改良費の内訳としては、工事請負費が257百万円減少、用地費及び補償費が5百万円減少、負担金補助及び交付金が61百万円（香川用水緊急対策事業費負担金）増加、委託料が15百万円増加することによる。

●令和2年度2月補正後予算（令和2年度当初予算比）

<収益的収支>

○収入（⑩）

- ・ 収入計では増減なし。

○支出（⑪）

- ・ 23百万円の増加は、減価償却費が30百万円増加、修繕費が10百万円減少することによる。

<資本的収支>

○収入（⑫）

- ・ 263百万円の減少は、国庫補助金の充当及び内部留保資金の活用により企業債が285百万円減少、国庫補助金が22百万円増加することによる。

○支出（⑬）

- ・ 建設改良費16百万円の増加は、委託料が18百万円増加することによる。

### 3 主要施設整備事業

#### (1) 概況

(単位：百万円)

		㉑ 令和3年度	令和2年度		増減(3年度－2年度)	
			㉒ 2月補正後	㉓ 当初	㉔(㉒－㉓) 2月補正後比	㉕(㉑－㉓) 当初比
事業費	経年施設更新整備事業	455	729	713	16	△ 258
	その他建設改良事業	90	18	17	1	73
計		545	747	730	17	△ 185
財源	企業債	300	85	370	△ 285	△ 70
	国庫補助金	0	22	0	22	0
	自己財源	245	640	360	280	△ 115

(注) 事業費のうち「その他建設改良事業」には、香川用水緊急対策事業費負担金を含む。

(2) 施行計画（令和3年度 主なもの）

① 経年施設更新整備事業（50百万円以上 ○は耐震化関係）

（単位：百万円）

センター名	施行計画等	事業費
広域送水管理センター	○中部浄水系番の州東線配水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ600mm L=700m	337
〃	府中ダム放流用ゲート機側操作盤更新工事 1式	50

② 危機管理対策

○ハード対策（再掲）

（単位：百万円）

項目	令和3年度	内容
地震等災害対策の推進	379	番の州東線等区間における配水管路の更新・耐震化を計画的に進める。

#### 4 その他

##### (1) 業務委託（主なもの）

(単位：百万円)

事 項	内 容	期 間	契約額	年度別契約額		
				2年度	3年度	4年度
浄水施設等運転管理・維持管理業務	・ 水道事業と合わせて委託を行う。	令和2 ～ 4年度	33 (2,252)	11	11	11

(注) ( ) は、水道事業会計を含めた全体の契約額

##### (2) 香川用水関係

(単位：百万円)

事 項	全体事業費 (令和2～6年度)		令和3年度事業費		内 容
		うち工業用 水道負担金		うち工業用 水道負担金	
香川用水施設 緊急対策事業	3,800	154	1,800	73	<ul style="list-style-type: none"> <li>水資源機構が行う香川用水高瀬支線水路等の老朽化・耐震化対策事業について費用負担を行う。</li> </ul> <p>【企業団の工業用水道負担分4.04%】</p>